

チェックリスト 9 スピードスプレーヤー作業

作業 分類	要因	事項	チェック内容	チェック欄		
				そうだ	ちがう	
走行時の 転倒	環境	移動経路	デコボコ、段差のある通路はない			
			傾斜のある通路はない			
			路肩が不鮮明なところはない			
			車幅がぎりぎりのところはない			
			ぬかるんだところはない			
	機材	薬剤が入ったときの不安定さ	SS タンク内に仕切り版があり、液剤の振動を干渉している			
			道路走行時にはブレーキ連結ロックをかけることができる			
	人	危険認識	液剤が入ると重心が高くなり、不安定になることを知っている			
			走行中、タンク内の液剤に慣性が働き、正常な静止ができないことを知っている			
			走行スピードは上げない			
			急ハンドルは切らない			
			バック時は降りて後方の確認を行う			
	枝・立木との衝突	環境	移動経路	散布前に園内の走行路の危険箇所を確認する		
				枝や立木などには衝突回避のための危険標識（ポールや布きれ）で表示している		
				移動経路が決められている		
機械		キャビンの有無	キャビン付きの SS を使用している			
人		危険認識	低い枝については、その高さを事前に測定し、SS の衝突を回避している			

チェックリスト 10 脚立作業

作業 分類	要因	事項	チェック内容	チェック欄	
				そうだ	ちがう
剪定・摘果・収穫	環境	作業場所	脚立を安定して設置できる広さがある		
			脚立が不安定になる場所では同僚に脚立を支えてもらう		
			脚立周囲に登り降り時に邪魔になったり、転倒したときに危険な側溝や崖・石・木の枝などがない		
	機具	ステップ幅	ステップ幅の広いものを用いている		
		脚長さ調整	脚の長さがそれぞれに変えることができる		
		脚立の選択	それぞれ作業に適した高さの脚立がある		
	人	確認	脚立に登る前に、脚立の安定性、周囲に危険物がないことを確認する		
			登り始めるときは最下段に乗り、安定性を確認する		
		作業方法	開脚防止用チェーンを必ずかける		
			天板にのって作業はしない		
			身を乗り出して作業をすることはない		
			昇降時には重いものをもたない		
		保護具・服装	脚立を使用するときはヘルメットを着用する		
			滑りにくい靴、ポケットや袖が引っかからない作業着を着用する		
		健康・年齢	体調が悪いときは脚立には上がらない		
	高齢者、持病に高血圧があると脚立を使う作業での危険性が増すことを知っている				

チェックリスト 11 トラクターによる道路走行・コンテナけん引

作業 分類	要因	事項	チェック内容	チェック欄	
				そうだ	ちがう
コンテナ運搬	道路の評価 (環境)	道路状態・交通量	コンテナ走行専用の側道・農道または交通量の少ない一般道・農道を選んで通行する		
		日没後や日の出前の走行	日没後や日の出前は走行しない		
			日没後や日の出前の走行時には暗くても後方から確認できる尾灯や反射板を装備する		
		坂道	通る坂道は、勾配が緩く、天候が悪くてもスリップすることなく安全に上下できる		
		道路幅・路肩	車両に対して十分な路幅があり、路肩も視認（路肩ポールなどを含む）できる		
	車両の評価 (機具)	点検・整備	手順を決めて、使用する前に必ず点検している		
		サイドミラー	左右にあり、十分な視野が確保できている		
		尾灯	コンテナの後ろに後方から見える位置に尾灯がある		
		反射板	コンテナ後方に反射板が装着されている		
		コンテナの長さ	コンテナの長さを後続車が確認できるよう、コンテナ後方に総長が大きく記載されている		
	運転者の評価 (人)	身体機能	車両運転・操作に支障を及ぼすような認知機能、平衡機能、瞬発力などの低下がない		
		習熟度	コンテナなどのけん引車両の運転・操作について研修を受けており、運転・操作に習熟している		
		車両知識	死角を含めて、車両についての基本知識を身につけている		
		危険箇所の認識	事前の下見や最新のハザードマップで移動道路や圃場の危険箇所を確認している		

チェックリスト 12 刈払機作業

作業 分類	要因	事項	チェック内容	チェック欄	
				そうだ	ちがう
刈り 払い 作業	環境	作業場所	足場のしっかりした平坦地で、くぼみや突起物もない		
			滑りやすい傾斜地だが、法面途中に足場や小段が設けてある		
			作業開始前に作業箇所を確認し、構造物や切り株、針金、石、空き缶などが無いことを点検する		
		天候	朝露や雨で作業面が濡れると滑りやすくなるので作業をしない		
			炎天下での作業はしない		
		休息環境	休憩時の日陰を確保できている		
	機具	点検	定期的に刈払機の点検をしている		
		器機選択	紐の刈払機を使用している		
			チップソーの刃は JIS マークの刻印のあるものを使っている		
		飛散防止カバー	飛散防止カバーがついている（外していない）		
		トリガー	刈払機のトリガーを紐で縛って使用することはない		
	人	危険認識	刈払作業の危険性を具体的に認識している		
			刈払機に草が詰まって除去するときは必ずエンジンを停止する		
			樹園地の古株や藪等でスズメバチなどが巣を作っている可能性を認識している		
		保護具	保護具（日よけ帽、ゴーグル、フェイスガード、耳栓、すね当て、手袋、安全靴）を着用している		
斜面での作業では、滑り止めのついた安全靴を使用している					
共同作業		複数で作業するときは、お互いが 10m 以上離れて作業し、リーダーを立てる			

		休憩・水分摂取	連続で作業する時間を決め、定期的に休憩している		
			休憩時にはのどが渇かなくても水分をとるようにしている		
		体調不良時	体調に不安があるときは無理せず作業を中止する		

チェックリスト 13 ブームスプレーヤーによる農薬散布

作業分類	要因	事項	チェック内容	チェック欄	
				そうだ	ちがう
道路走行	環境	走行	スプレーヤーが車幅以上とならないように走行している		
			遠回りでもガタガタ道、坂道、交通量の多い道は通らない		
			道路境界が草むらなどで見えにくいところはない		
農薬散布	環境	枕地	圃場を旋回するのに十分にスペースの枕地が取っている		
		昇降路	無理なく昇降できる傾斜である		
	人	危険の認識	薬剤を入れたときに振動で液剤が揺れ、重心が不安定となり、デコボコ道、坂道走行の危険性を認識している		
		公道との境	道路際の散布は、コーンなどを設置し、走行する自動車にブームの存在を知らせている		

チェックリスト 14 耕耘機作業

作業 分類	要因	事項	チェック内容	チェック欄	
				そうだ	ちがう
耕耘 作業	環境	作業場所	土は固くない		
			土は柔らかすぎない		
			足元に土の塊、草などの塊がない		
			バックしたときにぶつかる立木や格納庫の壁、ハウスの壁、崖などがない		
			枕地のスペースは十分にとってある		
	機具	装備	デッドマンクラッチである		
			バック時にはロータリーは回転しない		
			前進・後進のギア表示が明瞭		
	人	バック時	バック時は後ろの障害物を確認する		
			バック時は足元の障害物を取り除いてから作業する		
		固い土の耕耘	固い土の場合、ロータリーの回転を落とす		
			一気に深起こししない		
積み 下ろし	環境	運搬車の駐車場所	水平であり、傾斜がない		
	機具	栈橋	栈橋のフックがあり、毎回強度を確認している		
			栈橋は十分に長く、強度がある		
	人	積み下ろし	軽量であっても栈橋を使う、または、相方と一緒に積み下ろしをする		
			降ろす際、クラッチの入っている位置を確認する		

チェックリスト 15 掘取機作業

作業 分類	要因	事項	チェック内容	チェック欄	
				そうだ	ちがう
掘 取 り 作 業	環境	作業場所	土が収穫物から離れやすい状態である		
	機 具	補助作業 者	補助作業者の位置がモニターなどで確認できる		
			補助者とオペレーターが通信できる装備がある		
			補助作業者が必要な時、緊急停止できる装置が身近に設置されている		
		セーフガード	危険部位のガードを解除すると駆動しない機構がついている、無効化されていない		
		農機選択	昇降に無理のないステップが設置されている		
	人	危険認識	補助作業者は危険箇所を認識できている		
		死角	オペレーター・補助作業者がお互いの死角を知っており、死角に入る際にはお互いに合図をする取り決めがある		
		コミュニケーション	オペレーターと補助作業者との作業合図の方法が事前に定められている		